さっぽろ第２支部　支部だより

あじさい

発行／公益社団法人北海道看護協会　札幌第2支部　令和７年５月

第43号

浪岡まさみ 支部長あいさつ

会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のことと思います。日頃より支部活動にご協力いただきこの場をお借りし深く感謝申し上げます。まずは２月15日㈯に支部大会並びに同時開催の災害研修会が滞りなく行われたことをここにご報告いたします。研修会や議決権行使によって支部大会に参加された会員の皆様、委員や役員の皆様、お疲れ様でございました。ありがとうございました。

さて、以前より医療をとりまく様々な課題の節目となる、2025年がやってきました。少子化による労働力不足や、超高齢社会に伴う介護人材の不足はもちろんのこと、想定外の災害の頻発をはじめとして、私たち医療・看護を取り巻く課題は山積しています。そのような中、看護協会では2040年を見据えて、生涯看護職として学び続けていくことや働き続けることを支えるための仕組みや制度のさらなる強化に向けて様々な政策を打ち出しています。

札幌第２支部としましては、このような動きに沿うと同時に看護職にとって興味をもっていただけるような時代のトピックスを意識しながら活動計画を立ててきました。

2024年度の活動としては、長期間にわたって継続している「師長補佐研修」において「わかりやすく明日から生かせる内容でした」などの感想をいただきました。また、「多様な価値観を理解した人材育成」や「自己肯定感を高める働き方の提案」等現場で働く看護職にとって、悩みを解決する一助になれば、という思いを込めたテーマでの研修会も企画し、多くの方にご参加をいただきました。更に昨年度第２支部が担当となった会員懇談会では「タスクシフト／シェア」をテーマにシンポジウムを開催いたしました。シンポジウムでは多職種の方々にご登壇いただき、リハビリ職や検査技師、薬剤師の方々から多様なご意見をいただくことができました。支部大会では、近年ますます増えつつある災害研修を同時開催とし、「厳冬期の地震対策」についてご講演をいただき、身近なテーマとして興味をもっていただけました。

2025年度は、「地域連携」や「ケアラー」、「現場で活かせる転倒転落予防」等のテーマで、看護職として視野を広げるほか、皆様自身の看護実践に活かすことができるような研修会を企画しています。是非多くの方のご参加をお待ちしております。研修会のお知らせは、各施設へご案内を配布しておりますが、北海道看護協会ホームページの支部ページにも掲載しておりますので、こちらもぜひご覧ください。

最後になりますが、支部活動は会員の皆様のお役に立てるように進めていくことが重要と考えております。今年度も支部活動にご理解、ご支援の程よろしくお願いいたします

叶野るみ子 副支部長あいさつ

副支部長として2期1年目を迎えることとなりました。これまで、役員・委員の皆様、会員の皆様のご協力によって、各種事業を事業計画に沿って、滞りなく実施することができました。誠にありがとうございました。

昨今、世界中で自然災害が発生しており、日本でも山火事が長引き大きな被害をもたらし、収束したと安心すると、2つの県で同時発生しました。また、異常気象が日常気象になるという、ぞっとするような言葉を耳にします。災害、異常気象は人々の健康に大きな影響を与えるため、私たちは、日頃から災害への備えを怠らず、万が一の事態に備えておく必要があります。札幌第2支部では、「災害時の看護支援活動に関する事業」を担当しており、災害時に会員の皆様の職務の遂行に寄与できるよう、研修会の企画に力を入れております。北海道の災害は、四季で違い、地域ごとで困難さが異なります。今後も、皆様の期待に沿える研修会が開催できるよう、尽力してまいります。

今年度も役員・委員の皆様と協力しながら、魅力ある支部活動に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

小澄悦子 副支部長あいさつ

副支部長として、2年目を迎えることになりました。

2024年度は、会員の皆様のご協力をいただきながら支部活動を実施することができました。オンラインと対面の組み合わせは、今後も新しい支部活動の形として発展していくのではないかと思います。

今年はいよいよ2025年を迎えましたが、85歳以上の人口がピークになるといわれる2040年問題に向かって看護の課題は尽きません。また、気象の変化や起こりうる災害から、地域に暮らす住民の生活といのちを守る看護職の役割はますます重要になっていく時代です。看護職が役割を発揮し、暮らしやすい地域づくりに取り組んでいくためには、看護職同士の横のつながりを日常から強めていくことが重要と考えています。

2025年の支部活動は、皆様にとってコミュニケーションがはかれ、つながりを作ることができる機会となるよう企画を検討していきたいと思います。微力ではありますが、支部の会員の皆様のニーズに応えられる活動を推進できるように努めてまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

2025年度委員会紹介

保健師職能委員

前年とメンバーは変わらず３名で活動いたします。今年度はケアラーに関する研修会の第２弾を企画しています。保健師の活動の場は多様で専門性が見えづらくなっていると思いますが、会員の皆様の活動に少しでも還元できるよう、委員一同頑張ってまいります。会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

助産師職能委員会

助産師職能委員会は、札幌4支部合同で委員会を開催し、研修会の企画運営を行っています。今年度は、8月にハイブリッド方式の研修会を開催予定です。産後ケア事業の推進により乳児の成長発達に関する知識やケアの充実を図るために研修を企画しています。母子を支える助産師の皆様にとって有意義な研修会となるよう、委員一同取り組みます。皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

看護師職能委員会

看護師職能委員会は、地域包括ケア推進に向けて看護職の役割発揮と資質向上を図るために、現場の課題解決に向けた研修や交流会の企画運営を行っています。看護職の専門性の発揮と活躍を目指して研修内容の充実を図り、様々な施設交流の場ともなるよう、魅力ある研修会・医療安全交流会に向け取り組んで参ります。今年度は、札幌４支部合同での研修会を開催予定です。会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

働き続けられる職場づくり推進委員会

働き続けられる職場づくり推進委員会は、新たなメンバーが加わり６名で活動しています。今年度より４支部合同研修が開催されます。また、施設間交流会も前年度と同様に行っていきます。皆様にとって良き職場づくりに貢献できるよう努めていきたいと思います。

教育委員会

教育委員会は、新たなメンバーが加わり９名で活動を開始しました。昨年度は「看護管理者研修」と「多様な価値観を理解した関わりと人材育成研修」を会員の皆様や講師の方々のご協力のおかげで開催することができました。どちらの研修会も多くの会員・非会員の方に受講していただきました。今年度も、同じ研修を開催予定で「多様な価値観を理解した関わりと人材育成研修」に関しては、今年度から支部企画研修として実施し、全道の会員の皆様も受講できるようにいたしました。皆様に満足して頂ける研修を目指し、委員一同取り組んでいきます。会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

広報出版委員会

広報出版委員会は、6名のメンバーで活動しています。今年度は札幌第2支部ホームページ「あじさい」を3月・5月・10月・1月に発行し、研修案内や研修報告、支部活動報告など皆様のお役に立てるような情報発信をしていきますので、ぜひご覧ください。また、5月の「看護の日」のイベントも担当しております。どうぞよろしくお願いします。

推薦委員会

推薦委員会は、改選される役員・委員の推薦、令和8年度北海道看護協会、令和9年度日本看護協会の代議員・予備代議員を推薦する役割を担い、活動します。 公正公平な推薦活動を行っていけるよう、委員一同で取り組んでまいります。会員の皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

札幌第２支部大会

2025年2月15日(土)

札幌ビューホテル大通公園において、2024年度札幌第2支部大会が開催されました。今回は、会員の皆様は「議決権の行使」での開催となりました。申し込み会員数は113名で大会成立となっています。役員・推薦委員・北海道看護協会代議員・予備代議員の選挙が予定通り行われました。今年度は支部長の選任があり、３期目となる浪岡まさみ支部長が選任されました。また、2024年度役員・委員長より事業報告、予算報告・予算案などが報告され、承認されています。

札幌第２支部　三職能合同交流会

2025年2月15日(土)

支部大会と合同で開催された災害研修会では「今こそ知りたい！厳しい冬の地震対策～災害看護も備えあれば憂いなし～」のテーマで、札幌市立大学看護学部　鬼塚美玲先生のご講演がありました。鬼塚先生は陸上自衛隊看護官の経歴をお持ちで、看護師としての医療業務と共に、自衛隊の一員として災害に備えた訓練を受けておられます。その経験の中から、積雪寒冷期の地震災害を想定した対策の必要性や災害発生時のリスクと備えのポイントについて具体的に説明していただきました。地震災害では各種ライフラインが途絶しやすく、日常生活に制限がかかるだけでなく、場合によっては命に関わる問題になります。特に北海道は寒冷や雪環境による影響から、厳冬期特有の被害が生じ、被害が拡大する恐れがあります。私たち看護師は日頃から地震災害で想定されるリスクを特定し、しっかりと対策を検討し講じておくことが必要であると改めて理解することができました。

札幌第2支部2025年度　開催予定研修のご案内

研修名	開催日	テーマ
医療安全講習会	7月12日(土)	「現場で活かせる転倒転落予防」
保健師職能合同研修会	7月26日(土)	「ケアラーを取り巻く課題とこれからを考える　Part2」
働き続けられる職場づくり推進委員会4支部合同研修会	8月2日(土)	「看護の職場で活かす自己肯定感とマインドフルネス～呼吸からはじめるセルフケアと勇気づけの習慣～」
助産師職能合同研修会	8月23日(土)	「新生児から生後1歳未満の乳児におけるフィジカルアセスメントおよび成長発達に関する診断について」 「生後1ヶ月から1歳までの乳児の成長発達を促すケアについて」
人材育成研修会	8月30日(土)	「多様な価値観を理解した関わりと人材育成」
会員懇談会（4支部合同）	9月6日(土)	未定
看護管理者研修	9月11・12日(木・金)	「看護管理の基本」「スタッフ育成」「師長補佐の役割と実際」
災害支援研修	9月27日(土)	「減災ナースの活動（仮）」
管理者懇談会（4支部合同）	10月4日(土)	未定
看護師職能合同研修会	10月18日(土)	「地域特性に合わせた切れ目のない連携を目指して　～連携の実際と今後の展望～」
三職能合同交流会＆支部大会	2026年2月14日(土)	未定

編集後記

季節の変わり目は体調を崩しやすくなりますが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。　2月に支部大会を終え、新役員・新委員でスタートしました。これから広報出版委員としてホームページを通し、会員の皆様へお役に立てる情報発信に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

広報出版委員　H.T.